

みんなとともに笑顔いっぱい — 「学びあい」「認めあい」「高めあい」 —



みんなとともに



あけましておめでとうございます。今年度も残り3か月となりました。3学期は、「今年度のまとめ」の学期でもあり、「次の学年に気持ちが向いていく」学期でもあります。「一つ学年が上がる喜び」を刺激しながら、一人一人の“さらなる成長”を図っていきたいと考えています。なお、新型コロナウイルス感染症の情報に気を付けながら、感染防止に引き続き努めていきます。家庭の協力もお願いします。



「『勉強』は『遊び』と同じ気持ちで！」 — 始業式での話 —

2月には「NRT学力テスト」がありますが、本校ではこれを「個々の学力を測る1つの“指標”」としています。この目標を子どもたちと共有し、今年度の「学習のまとめ」をさせていきたいと考えています。学力も“チームワーク”が大切です。「学びあい」「認めあい」「高めあい」の成果が出るものと信じています。

【始業式での「校長の話」】

みなさん、あけましておめでとうございます。—略—

さて、「学校」の目標の1つは、「勉強をして頭をよくすること」です。学校の生活の「すべて」ではありませんが、「勉強をして頭をよくすること」は「大きな目標」であることは事実です。

そこで、皆さんには、2月の「学力テスト（国語、算数）」を目標として、「この1年間に学んだことをしっかり身につけてほしい」と願っています。

ですが、大切なことは、「むずかしい顔をして、いやいや勉強をする」のではなく、「楽しくわくわくしながら勉強をする」ことだと考えています。

皆さんは「ゲーム」をすることが大好きですね。おそらく「できないことができるようになる」「だんだん点数が取れるようになる」ということが面白くて、思わず熱中してしまうのだと思います。

私は、「勉強」も同じだと思います。「知らなかったことが分かるようになる」「できなかったことができるようになる」ということは、面白いことなのです。ですから、「勉強は遊びと同じ」だと思ってほしいのです。

また、勉強を「やらされる」ほど嫌なことはありません。「いまここ学習室」には、たくさんの方が来て、勉強をしています。そこに来ている人は、自分から進んできています。自分から進んで勉強をするから「楽しい」のだと思うのです。

そして、勉強ができるようになる一番のコツは、分からないこと、できないことを、「人に聞くこと」です。授業中に分からないことがあったら、先生に「分かりません」と言いましょう。できない問題があったら「教えて」と友達に言いましょう。そして、1つ1つ自分で問題をクリアしていきましょう。

黒板の上には、「学びあい」「認めあい」「高めあい」という目標がありますね。自分だけが「学ぶ」のではなく、みんなで「学びあう」。みんなで「認めあう」。みんなで「高めあう」。3学期もみんなで楽しく勉強をがんばっていきましょう。—略—

では、みなさんにとって、3学期が、新しい学年につながる爽やかな充実した日々となることを願って、始業式の話とします。

【校長のつぶやき】 その103 「おもしろい1年のスタート」

年末から年始にかけて例年以上の雪が降った。ある日、道が混雑しているので、近道をしようと田舎道に入った。これまでうまくいっていたので“四駆の力”を過信していた。轍が突然なくなり新雪に突っ込み、ハンドル操作を誤った。スタックした車のタイヤは空転し、前にも後ろにも進まない。一面の銀世界の中で「明るいうちに何とかしなくては」と思い、関係するところに電話をかけまくったが、同じような車が多いらしく、手配がつかない。私の頭は冷静さを失い、“パニック状態”である。諦めかけたが、車に入れていた雪かきで雪をかいていると地面が見えた。最後の望みをかけて、前後にタイヤを動かしていると、運よく抜け出すことができた。

無事に家に帰ることができたので「笑い話」となったわけだが、この経験を通して「冒険もほどほどにしないと痛い目にあうな」と思った。とともに、しばらくするとこの経験を忘れて「また同じことをしてしまう自分」が想像でき、苦笑してしまった。とにかかにも“前途多難”でもあり、“超ラッキー”な新年の始まりとなった。（時間がかかってもメインの道路を走るのが「正解」です。私の行為は「厳禁」ですので、あしからず。）